2026年度大学院

「先端医学トピックス」 の開講について 2026 Graduate School of Medicine Trends Topics

開講番号	月/日 Date	曜日	時間 Time	題　目 Title	担当教員名 Lecturer	場所 Place	担当分野 Field of the Topics	備考
26-014	11/5	(木)	17：30 ～ 19：00	臨床医が症例報告を書くvalueについて Why a Clinician Writes Case Reports	鹿野　泰寛 東京都立多摩総合医療センター 救急・総合診療科医員	A講義室,オンラインとちらでも 受講可能	呼吸器内科学	参加URLは クラスルームに 記載予定。
26-012	11/13	(金)	17：30 ～ 19：00	会議考 How to run a meeting ?	山田 恵 京都府立医科大学 放射線医学教室 教授	B講義室、オンライン どちらでも受講可能	放射線医学	参加URLは クラスルームに 記載予定。
26-017	11/19	(木)	17：30 ～ 19：00	眼再生医療の実用化にむけて Toward the Practical Application of Ocular Regenerative Medicine	西田幸二 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経感覚器外科学（眼科学） 教授	大講義室、オンライン どちらでも受講可能	臨床ウイルス学	参加URLは クラスルームに 記載予定。
26-018	11/25	(水)	17：30 ～ 19：00	ヒトヘルペスウイルスのDNAメチル化プロファイリングが診断および治療へ光を照らす DNA Methylation Profiling of Human Herpesviruses Highlights Diagnostic and Therapeutic Applications	Christoph Weigel オハイオ州立大学 内科学血液学分野 博士研究員	第一講堂、オンラインどちらでも 受講可能	臨床ウイルス学	参加URLは クラスルームに 記載予定。
26-019	12/2	(水)	17：00 ～ 18：30	Next generation biobank:Patient-derived xenograft and aorganoid cancer models	Ming-Sound Tsao Professor University of Tronto Department of Laboratory Medicine & Pathobiology	A講義室,オンラインとちらでも 受講可能	呼吸器外科学	参加URLは クラスルームに 記載予定。
26-016	12/3	(木)	18：00 ～ 19：30	腫瘍免疫と放射線治療 Cancer Immunology and Radiation Therapy	染谷 正則 札幌医科大学医学部放射線医学講座 放射線治療学分野　教授	A講義室、オンライン どちらでも受講可能	放射線腫瘍学	参加URLは クラスルームに 記載予定。
26-020	12/7	(月)	18：00 ～ 19：30	「血液事業の課題とRAS研究をつなぐ」 From Blood Services to RAS: Visualizing Problems, Finding Targets, Creating Impact	島　扶美 兵庫県赤十字血液センター 所長	A講義室、オンライン どちらでも受講可能	幹細胞医学	参加URLは クラスルームに 記載予定。
26-013	1/8	(金)	17：30 ～ 19：00	未定	中村 優子 広島大学大学院 医系科学研究科 放射線診断学研究室 教授	B講義室、オンライン どちらでも受講可能	放射線医学	参加URLは クラスルームに 記載予定。
26-014	2/16	(火)	17：30 ～ 19：00	未定	平木 隆夫 岡山大学大学院 歯薬学総合研究科 放射線医学 教授	福利厚生棟ホールA, オンライン どちらでも受講可能	放射線医学	参加URLは クラスルームに 記載予定。
26-015	2/19	(火)	17：30 ～ 19：00	肺癌関連	吉田　達哉 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科医長/先端医療科医長	A講義室,オンラインとちらでも 受講可能	呼吸器内科学	参加URLは クラスルームに 記載予定。

〈留意事項〉

授業への出席および小レポート（200字程度）や口頭試問等により総合的に評価し、講義の内容を十分に理解して知識を取得し，意欲的に講義に参加したと判断できる場合を合格とする。

１単位につき10回の受講を必要とする。（年度をまたぐことができるものとする。）

レポート等の提出がない場合は、出席とみなしません。

◆重複履修を可能とする。但し同日の時間が重なるものは除く。